

## 2020年原水爆禁止世界大会 in ニューヨークのための 特別募金のお願い

2019年5月28日 世界大会実行委員会運営委員会

ことし5月4日、NPT再検討会議第3回準備委員会に際してアメリカの平和団体は、国際会議「変化する世界と核の危険の増大、新たな思考と運動の構築」を開き、2020年4月、第10回NPT再検討会議を前に、原水爆禁止世界大会 in ニューヨークを開催することを呼びかけました。

この構想は、「核兵器のない世界」の達成というすでに合意された目標にも拘らず、なお実行を拒み、新たな軍拡を続ける核大国の横暴を許さず、核兵器禁止、廃絶を求める市民社会の運動、被爆者やその他の核被害者、核兵器禁止を進める各国政府、国際機関などの諸運動が協力し、合意を実行させるさらに大きな地球の流れを創り出そうという画期的な試みです。

この計画はまた、その名称が示すように、1955年以来、日本の運動が掲げ続けた核戦争阻止、核兵器全面禁止・廃絶、被爆者援護・連帯の基本目標を共有し、共同の土台として広げるものです。

世界大会実行委員会は、5月17日の運営委員会、23日の総会で出席した代表の報告を受け、日本の原水爆禁止運動の目標を共有し、世界的に発展させるものとして歓迎し、その成功のために協力することを決めました。

プログラムや準備体制作りなどは今後の協議にかかっていますが、準備期間はすでに1年を割っており、準備にあたっているアメリカや国際団体の友人は、会場押さえ、専従者の確保、当初資金の確保などに追われており、大会実行委員会にも応分の協力が要請されています。

ついては、私たちは、提起されている世界大会 in ニューヨークの重要な意義に応え、2019年世界大会参加者の皆様に特別募金をお願いするものです。今年の大会参加者の皆様の、参加費納入にあたっては、その意義や主旨をお伝えいただき、以下の要領で協力いただけるよう、皆様のご理解とご協力をお願いする次第です。

なお、この募金はあくまで、世界大会 in ニューヨークの開催への協力に限定した一過性の募金であり、今後続くものではありません。

### \* 【募金目標と募金額について】

募金額については、すべての参加者に500円ずつの募金をお願いする。広島大会の参加者、被爆者・障害者、大学生、高校生は250円をお願いする。全体の目標は最低200万円とする。

世界大会実行委員会運営委員会において、国際会議、世界大会—広島、世界大会—長崎の参加者の階層別募金額を別紙の通り確認しました。